

DX戦略

日本調剤は、ICTを成長のための重要な要素として捉え、長期間にわたりICT戦略に取り組んできました。

医療版デジタルトランスフォーメーションへの対応が求められる中、日本調剤グループのDX戦略はさらに進化し、新たな価値を患者さまや医療機関、地域社会へ提供していきます。

5つのDX戦略

日本調剤では5つのDX戦略を策定し、患者さまをはじめとした幅広いステークホルダーへ新たな価値を提供していきます。それぞれの戦略の実行を通じて、コアビジネスの変革、

新規ビジネスの創出、業務プロセスの変革を社内外に引き起こし、生み出される新たな価値を通じてステークホルダーにもっと選ばれるようなグループになることを目指します。

5つのDX戦略

1 スマート医療の提供

誰もがオンラインによる診察、服薬指導、薬の受け取りまでシームレスに受けられるスマート医療の提供

2 新たな顧客体験の創出

リアル店舗とオンラインの融合による新たな顧客体験の創出

3 顧客満足度向上と治療効果の最大化

「お薬手帳 プラス」を活用したタッチポイント増加により、顧客満足度向上と治療効果の最大化を実現

4 付加価値情報の提供

医薬品情報WEBプラットフォーム「FINDAT」による、付加価値情報の提供

5 業務の効率化・対人業務時間の創出

デジタルを活用した業務の効率化による、対物業務時間の削減および対人業務時間の創出

価値提供



患者さま・生活者さま

- 利便性の向上、病気の重症化予防
- 在宅医療の充実
- 地域住民の予防・未病へのサポート
- 対人業務の充実による質の高い医療の提供
- 薬の副作用の発現予防や早期発見
- 有効性、安全性、経済性による医薬品の適正使用
- 調剤業務の安全性と効率性の両立



医療機関

- 医薬品情報収集のサポート



地域社会 (教育機関、自治体等)

- 医療の地域格差縮小
- 地域における多職種連携による健康、生活課題への対応
- 持続可能な医療提供
- 大学等の教育機関での情報活用



株主

- 企業の持続的成長
- リスクの適正化



従業員

- 業務効率化による働き方改革
- 対物業務から対人業務へのシフトを進めることによる専門性の向上
- 多様な活躍の場の提供

DX戦略に基づいて提供される 薬局サービス・オペレーション

日本調剤オンライン薬局サービス「NiCOMS」



電子お薬手帳「お薬手帳プラス」

日本調剤 電子お薬手帳



オンライン診療検索「NiCOナビ」



医薬品情報WEBプラットフォーム「FINDAT」



調剤システムリニューアル

多店舗オペレーション支援クラウドサービス「JP-Dream」

調剤業務の機械化の推進

オンライン資格確認